

令和8年度 学力向上アクションプラン

学校番号

204

江戸川区立松江第二中学校

「全国学力・学習状況調査」平均正答率東京都との差				「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差						
学年	第3学年			学年	第1学年			第2学年		
年度	国語	算数	合計	年度	国語	数学	英語	国語	算数	GTEC
令和12年度の目標				令和12年度の目標						
令和11年度の目標				令和11年度の目標						
令和10年度の目標				令和10年度の目標						
令和9年度の目標				令和9年度の目標						
令和8年度の目標	-3	-2	-5	令和8年度の目標	-2.0	+2.5	+1.5	-2.0	+5.5	
令和7年度の結果	-3	-5	-8	令和7年度の結果	-2.9	+0.4	-0.1	-2.8	+5.3	
令和6年度の結果	-7	-4	-11	令和6年度の結果	-4.6	+2.1	+1.9	-4.8	+2.1	
令和5年度の結果	-7	-5	-12	令和5年度の結果						

年度	令和7年度	令和8年度	
内容	成果と課題	目標	目標達成に向けた取組
学校全体	<p>【成果】 全体としての学年も経年変化を見ると、全国との平均との差が緩やかに減少しつつある</p> <p>【課題】 国語における読解力や数学の応用力が伸び悩んでいる</p>	国語も数学も全国との平均との差をさらに縮める	国語では読書活動の充実を図り、教科を横断して文章表現活動等を取り入れる。数学では少人数教室における習熟度別の授業を充実させ、ここに応じた学力の向上を図る
第1学年	<p>【成果】 江戸川区学力調査において数学と英語において全国平均を上回ることができた。本校は数学と英語で少人数教室を実施しており、個別指導に力を入れることができた。また、数学や英語においては放課後に補習等を行い、基礎的な学力を補填することができた。</p> <p>【課題】 江戸川区学力調査において国語において、全国平均を下回ってしまった。しかし、令和6年度からの経年変化を見るとその差は縮まっている。よむYOMU学習や朝読書を通して読解力の向上を図ると共に、国語の授業における探究活動や話し合い活動を充実させ、都平均との差が縮まるよう努力する</p>	江戸川区学力調査において、国語では全国平均との差を-2.0に、数学では+3.5に、英語では+1.5とする	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> 充実した朝読書 よむYOMU活動を生かした読書活動 発表活動や話し合い活動の機会を増やす ブックトーク発表会における読解力と表現力の向上 <p>数学</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数教室における習熟度別指導 放課後補習による理解の定着 単元テストによる理解力の向上 <p>英語</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数教室における習熟度別指導 放課後補習による理解の定着 単元テストによる理解力の向上
第2学年	<p>【成果】 江戸川区学力調査において数学において全国平均を上回ることができた。本校は数学で少人数教室を実施しており、個別指導に力を入れることができた。また、数学においては放課後に補習等を行い、基礎的な学力を補填することができた。また単元別テストを実施することにより、細やかに学習内容の確認を行うことができた。</p> <p>【課題】 江戸川区学力調査において国語において、全国平均を下回ってしまった。よむYOMU学習や朝読書を通して読解力の向上を図ると共に、国語の授業における探究活動や話し合い活動を充実させ、都平均との差が縮まるよう努力する。また発表活動を充実させ、文章表現力の向上も図りたい</p>	江戸川区学力調査において、国語では全国平均との差を-1.0に、数学では+5.5とする	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> 充実した朝読書 よむYOMU活動を生かした読書活動 発表活動や話し合い活動の機会を増やす ブックトーク発表会における読解力と表現力の向上 <p>数学</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数教室における習熟度別指導 放課後補習による理解の定着 単元テストによる理解力の向上
第3学年	<p>【成果】 全国学力調査において、全国平均を下回るものの、国語においては経年変化を見ると、その差が縮まっている。これは3年間を通して朝読書やよむYOMU学習を継続して行ってきたため、読解力が向上したものである。さらに国語の授業において発表活動を充実させたため、文章表現力が向上しているものと思われる。</p> <p>【課題】 全国学力調査において、数学では経年変化を見ると、全国との差が広がっている。これを受け、これまで以上に少人数教室におけるクラス編成に関する能力分析の充実や、単元テストの作問の再考、放課後補習の内容の再考をはかり、それぞれの能力に応じて、十分な学力が身につくよう、改善する</p>	全国学力調査において、国語は全国平均との差を-3に、数学は-2に、合計-5とする	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> 充実した朝読書 よむYOMU活動を生かした読書活動 発表活動や話し合い活動の機会を増やす ブックトーク発表会における読解力と表現力の向上 <p>数学</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数教室における習熟度別指導 放課後補習による理解の定着 単元テストによる理解力の向上